

令和4年1月25日

わかば会職員の皆様へ

わかば会法人本部長 白木 伸也

新型コロナウイルス感染症に係る職員へのお願い（再）

新型コロナウイルス（オミクロン株）が感染拡大していく厳しい環境において、職員の皆様におかれましては、わかば会の利用者を支えるため細心の注意を払いながらの対応していただき、あらためてお礼申し上げます。

これまで、「利用者と職員、そして利用者と職員の大切な人たちを守るために。」をスローガンに、法人内において様々な対策を行ってきました。

感染するリスクは高まり、いつだれが感染してもおかしくない状況です。いかなる状況においても、決して「他人を思いやる心」を失わないでいること、「無理をしない、無理をさせない」職場環境であること、これがわかば会の職員に求められる姿勢であると思います。職員や利用者に感染者が出たときは、わかば会が新型コロナウイルスに試される時です。そのような時、私たちわかば会は以下のような法人でありたいと願っています。

（1）誰がかかったのか、詮索しません。

誰が感染しても、わかば会の仲間です。早い回復を願いましょう。

（2）感染した人を非難・中傷しません。

どれだけ注意しても感染することは十分考えられます。

その人の責任ではありません。

（3）罹患後、わかば会に戻った人を温かく迎え入れましょう。

感染者が治癒後、わかば会の職員・利用者で良かったと思ってもらえるような温かみのある対応が出来るように、準備していきましょう。

※謝った情報により不安を煽ることのないよう、また、正直に報告出来る環境の準備を今一度、各事業所にて確認をお願いします。